

進級・卒業判定基準

- ・教育課程の定めるところにより、教育指導計画に従って指定授業時間数以上を履修し所定の単位を取得したときは、所定の会議を経て各学年の課程の修了又は卒業を認定する。
- ・卒業に必要な指定授業時間数は、次のとおりとする。
 - (1)二級自動車整備学科に於ては、学科 660 時間、実習 1,393 時間、合計 2,053 時間の指定授業時間を履修すること
 - (2)一級自動車整備学科に於ては、学科 998 時間、実習 2,065 時間、実務実習 1,004 時間、合計 4,067 時間の指定授業時間を履修すること
- ・卒業は修業年限以上在学した場合とする。
- ・上記に該当しない場合は、現学年に留め置き、当該学年の全教育課程を再履修させるものとする。
- ・原則として後期末に行われる成績判定会議を進級・卒業判定会議と位置づけ、審議を経て校長が認定する。